

一般社団法人 日本繊維技術士センターの紹介

一般社団法人 日本繊維技術士センター

JAPAN TEXTILE CONSULTANTS CENTER (JTCC) とは

一般社団法人・日本繊維技術士センター（以下JTCC）は、技術士法による国家試験に合格した技術士（主として繊維部門）を中心とした団体です。

繊維部門では、紡糸・加工系の方法及び設備 紡績及び製布 繊維加工 繊維二次製品の製造及び評価を専門分野としており、このほかに機械部門、化学部門、経営工学や総合技術監理部門など幅広い人材がいます。また、正会員だけでなく賛助法人会員、協力会員、客員、会友が参加しています。

わが国の繊維産業はグローバルな国際競争の状況下にあり、追従する他国に先んじた新たな企業方針転換、新たなニーズに沿ったこれまでとは異なった新商品の提供を図って行く必要に迫られています。

JTCC は、伝統あるわが国のやる気のある中堅・中小繊維企業の自立再生のために各種の支援と、繊維で培った知見を他の産業へ展開し活用することを標榜して活動を続けています。

JTCC の活動事業

1) 企業が必要とする各種ニーズへの支援

- ・ 人材育成教育支援や繊維関係各種資格取得のための教育講座の開催
- ・ 繊維関連のあらゆる技術（高品質の製品の生産、それを維持するための設備管理、新商品開発など）の支援
- ・ ISO 9000、ISO 14000 の認証取得支援
- ・ 商品開発に関連する新規設備開発及び保有設備改良に関する支援
- ・ 各種補助金取得、知的財産所有権（特許取得技術の探索、出願）などに関する助言

2) 会員技術士の研鑽

- ・ 各種研修会・技術交流会・講演会を通じ、各種企業支援を担当する技術士の技術の研鑽・維持向上
- ・ 技術士に継続教育（CPD：Continuing Professional Development）が義務付けられていることに伴う、専門技術の他、倫理・環境・安全・知的財産所有権・ISOなどの技術士業務に関連する知識の習得・研鑽

3) JTCC の普及・啓発と優れた技術士の増強

- ・ 月刊誌（JTCC インフォメーション）、ホームページ、学協会連絡会などを通じて、一般社団法人・日本繊維技術士センター（JTCC）の普及、啓発

- ・ 新聞・TV などの報道メディアを介しての関連業界への情報の発信と交流の機会拡大
- ・ 技術士制度の普及・啓発と優れた技術士に値する人材の発掘

JTCC の各種委員会

教育活動委員会

技術士受験講座を通じて新技術士の誕生を支援し、企業等における戦力強化に資するとともに、ベーシック講座、TES受験講座、アパレル基礎講座、繊維産業資材基礎講座等の、幅広い層を対象とする基礎講座を開催し、これらに対する根強いニーズに応えています。

また、企業、団体、大学への各種の出張講座を行い、産官学連携の教育事業への参画等を通じて、個別の教育ニーズに対応しています。

技術情報・CPD 委員会

技術情報の収集と交換による技術士としての資質の向上を図る研究会の開催とともに、関係学会、業界の技術力向上に寄与するような各種講演会を開催しています。また、技術士の資質の維持、向上のための「技術士継続教育：CPD」が義務付けられており、これに対応するCPD 登録の支援も行っています。

対外支援委員会

各企業のあらゆる技術分野に対し支援を行います。

技術分野は製糸（紡糸・紡績）、織編、不織布、染色仕上加工、コーティング、縫製など、全般に亘ります。全般及び個別生産品の品質改善、新商品開発とその生産技術、現場人材教育など、技術全般に関する支援を行います。更に、繊維事業の経営管理、マーケティングなどの相談にも応じます。

ISO9000、ISO14000 の認証取得の支援を行います。経験豊富なスタッフによる懇切丁寧な指導で必ず認証取得が得られます。

各種支援要請に基づく支援活動を担当して頂ける方を、技術士外の方でも「協力会員」として受け入れております ご遠慮なくご応募下さい

賛助法人会員部会

JTCC に理解を示しその活動を支援していただいている「賛助法人会員会社」と、JTCC との交流窓口です。

各委員会の、特に外部に向けた各種支援活動が賛助法人会員企業各社にとって魅力的なものとなり、相互にメリットのある関係を推進します。

JTCC の趣旨、活動に賛同し、共に繊維産業を盛り立てて行く活力ある企業の「賛助法人会員」加入を募集しております。

広報活動委員会

インフォメーション編集部会とホームページ（HP）部会があります。

月刊誌「JTCC インフォメーション」や「JTCC ホームページ」を通じて、JTCC 会員相互の交流を図ると共に、JTCC の活動を外部の方々に紹介しています。

企業内技術士委員会

JTCC 会員で、企業や研究機関に所属している現役の技術士と、その活動を支援しようと参加する専業技術士とから構成されており、現在約100名の交流ネットワークを形成しています。2ヶ月に一度の自己研鑽や交流を目的とした企業内技術士交流会を開催すると共に、多忙で交流会に出席出来ないときでもネットでの交流が可能なように、専用メーリングリスト（JTCC-ACT）を設けています。

会員交流同好会

JTCC の会員は専門的な知識や高度な技術で結ばれているが、時には趣味の世界を通じて会員交流の輪を大きく広げるのも良からうというのが設立の趣旨です。

現在活躍中の同好会はJTG(ゴルフ同好会)、文化財鑑賞会、カラオケ同好会、写真同好会、蒔蓄会等です。JTCC 会員をはじめ、賛助会員、会友、客員、協力会員は誰でも興味のある同好会に参加できます。

本部・支部

・本部

各委員会活動、支部活動を統括しています。所在地は大阪府吹田市江坂です。

・近畿支部

近畿支部の受け持ち範囲は、近畿地区だけでなく北陸地区、中・四国地区、九州・沖縄地区で、約250人の技術士が所属しています。

・関東支部

関東支部の受け持ち範囲は、関東・甲信越（山梨・長野・新潟）およびその東の東北・北海道地区で、約50人の技術士が所属しています。

関東支部は（公益社団法人）日本技術士会の繊維部会の事務局を兼ねています。

・東海支部

東海支部の受け持ち範囲は、愛知、岐阜、三重、静岡の4県で、合わせて約60人の技術士が所属しています。

尾西、三河、岐阜地区の産地を背景に、高次加工関係、特に綿・羊毛などの天然繊維を扱う技術者が多いのが特徴です各種支援を希望される際のご相談は、随時受け付けています。窓口は本部事務所：TEL 06-6339-1237, FAX 06-6339-0337 です。

一般社団法人 日本繊維技術士センターの会員構成

会員の構成

- 正会員 技術士法第2条1項に該当する技術士
- 準会員 技術士法第2条2項に該当する技術士補
- 賛助法人会員 JTCC の事業に賛同し支援する企業・団体
- 協力会員 JTCC の会員と協力し活動する技術者
- 会友 JTCC の事業に賛同し支援するJTCC 会友会の会員
- 客員 繊維関連の学識経験者

本部・近畿支部 事務所

〒564 0062 吹田市垂水町3 丁目7 - 18 P & Mビル 2F
TEL 06-6339-1237
FAX 06-6339-0337
E mail jtcc@nifty.com
HP <http://homepage3.nifty.com/jtcc/>

関東支部 事務所

〒103 0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12 - 9 滋賀ビル 506
TEL 03-5643-5112
FAX 03-5643-5112
E mail jtcctk@ybb.ne.jp

東海支部 事務所

〒460 0008 名古屋市中区大須1 - 35 - 18
一光大須ビル 7F (財) 中部科学技術センター内
TEL 052-231-3043
FAX 052-204-1469

以上